



平成31年3月22日

# 千歳北陽通信

北海道千歳北陽高等学校

発行責任者 校長 渡邊祐美子

第5号 (通算第15号)

文責 屋敷宗寿

## 第44回 卒業証書授与式が行われました

3月1日に厳粛な雰囲気の中、第44回卒業証書授与式が行われ、197名の生徒が本校から旅立ちました。



進路状況 大学14名 短大3名 専門学校55名 看護専門学校2名  
民間就職100名 公務員16名 進路未決定 6名 進路未定 1名

## 第23回校外展が行われました (千歳市民ギャラリー)



## 平成31年3月・4月の主な行事 (予定)

- 3月22日 (金) 終業式
- 23日 (土) 春季休業～4月7日まで
- 27日 (水) 生徒登校禁止 (入試関係)
- 28日 (木) ～4月3日 (水) 新2・3年生進学講習
- 30日 (土) ～4月1日 (月) 新2・3年生教科書販売
- 4月 2日 (火) 入学予定者オリエンテーション
- 8日 (月) 始業式・入学式
- 9日 (火) 対面式
- 10日 (水) 部活動紹介
- 12日 (金) 第1回基礎学力診断テスト (全学年)
- 17日 (水) 身体測定
- 22日 (月) ～24日 (水) 1学年宿泊研修
- 26日 (金) 進路説明会・進学マネー講座 (保護者対象)

## 『卒業式に思う』 校長 渡邊祐美子

去る3月1日、多くの保護者や御来賓の皆様の御臨席の下、第44回卒業証書授与式を挙行いたしました。式辞の中で、遠軽町にある「北海道家庭学校」(いわゆる非行少年の教育・保護を目的とする施設)の話をしました。そこには礼拝堂があり、正面には十字架の代わりに「有難」の二文字が掲げられています。少年たちは非行に走って過ちを犯したという十字架を背負っている。自分の背負う難儀に正面からぶつかり、見事に克服したときに有り難うという気持ちになって欲しい。困難を乗り越えること通して人は成長できるのだから、困難があるのは有難いことだという意味です。

これからの社会は、人口減少や技術革新が進み、私たち大人もこれまで体験したことのないような変化が激しい時代となるでしょう。しかし、いつの時代にあっても、人としての生き方には「不易」なものがあり、それは本校の校訓が「誠実・進取・自立」と示してくれています。卒業生並びに在校生の皆さんには、是非、心に刻んでほしいと願っています。

卒業証書は、三年間の時間を共有し、励まし合った仲間との友情の証し、そして自身の成長の証しであり、人生での大きな節目の一つとして生徒が手にするものではありませんが、裏返すと、私たち教師が手にするものでもあります。保護者の皆様からお預かりした大切な生徒を、進路決定はもちろんのこと、3年間という時間の中で社会人として自律し、自立できる人間に育て上げることができたのか、教育の真価が問われていると感じます。

校長として、希望に満ち溢れ、無限の可能性を秘めた彼らに証書を手渡ししながら、そのことを自問自答し、一人一人の清々しい笑顔を心に刻み、また明日から頑張ろうという勇気を得た日でもありました。『一期一会』彼らに出会えたことに感謝しています。

## ▶ ボッチャ体験授業に参加して

協力:千歳市身体障害者福祉協会

3年4組 石村奈津美さん(柏陽中出身)

ボッチャはパラリンピック競技で、障害のある方が楽しむスポーツです。健常者には物足りなのではないかと思っていたのですが、実際に体験してみるとすごく楽しかったです。ボッチャ以外のスポーツと同じように、競技する人も見ている人もとても盛り上がることができました。また、講師の先生やボランティアの方々には親切に指導していただきました。パラリンピック競技は楽しい!



## ▶ 地域貢献 スノーバスターズに参加して



2年5組 宮崎 翔くん(恵庭中出身)

スノーバスターズに参加して驚いたのは、参加している人の多さでした。北陽高校からもボランティア部とレスリング部が参加しました。レスリング部の驚異のタックル力で雪山が崩され、崩れ落ちた雪をボランティア部が回収するという連携で、除雪はあっという間に完了しました。開催者様からお礼の言葉をかけてもらい、飲み物までいただいて、参加して良かったという達成感にあふれました。ボランティアのあとは大変気持ちがよく、また参加したいと思いました。



## ▶ 千歳市手話とふれあいのフェスティバルに参加して

2年5組 中神恵さん(富丘中出身)

手話フォーラムに参加させていただいて、初めて聴覚に障害のある方とお話することができました。学校で手話を習っていますが、手話を読み取るのは難しく一部しかわかりませんでした。でも、手話で自己紹介することができたので嬉しかったです。フォーラムの最後で、私たちもステージに立ち「上を向いて歩こう」を手話で歌わせていただきました。緊張しましたがとても楽しくできました。フッチーさんや関係者の皆さん、大変親切に手話を教えてくださりありがとうございました。手話フォーラムに参加できたことは私にとって良い経験になりました。



## 祝 全国高等学校選抜大会 出場

### ボクシング部 3月24日~群馬

2年2組 荻野鉄平選手 (北斗中出身)

今回はじめて全国大会に出場することになりました。最後の最後でようやく掴んだチャンスなので、1回でも多く勝ってきます。応援よろしくをお願いします。



左: 境選手 中: 荻野選手 右: 小方選手

### レスリング部 3月27日~新潟

2年3組 境 優豪選手 (千歳中出身)

はじめての全国大会で緊張する場面もあると思いますが、ベストを尽くして一試合でも多く、全国の舞台を楽しみたいと思います。

1年1組 小方陽介選手 (勇舞中出身)

日頃練習で行っていることを試合で遺憾なく発揮し、全国で経験した技術を持ち帰り、今後の練習に役立てたいと思いますので、応援よろしくをお願いします。

## ▶ 地域貢献 第8回「ジュニアレスリング教室」閉講式が行われました

昨年5月より23回実施されたジュニアレスリング教室の閉講式が3月20日(水)格技場で行われ、幼稚園児から小学校6年生までの受講生26名一人ひとりに認定証が授与されました。また、閉講式に先立ち試合も行われ、1年間の活動の成果として、受講生は最高のパフォーマンスで試合を楽しんでいました。この取組は学校開放講座として、レスリング部の部員が講師を努め、児童生徒に指導しています。次年度も5月以降開講予定です。多数の参加をお待ちしております。1年間ありがとうございました。



## 子ども相談支援センター相談窓口のお知らせ

いじめや不登校、体罰などの学校教育に関する悩み、子育て・しつけなど家庭教育に関する悩みなど相談してください。

●電話相談

0120-3882-56

(無料、毎日24時間対応)

●メール相談

doken-sodan@hokkaido-c.ed.jp

※急ぎの場合は電話相談を利用してください。

●来所相談 ※10:00~16:00 札幌市中央区北3条西7丁目道庁別館8階

(土日・祝日、年末年始はお休みです。) 子ども相談支援センター

※上記の電話相談で予約してください。

お問い合わせ 千歳市北陽2丁目10番53号 電話0123-24-2818

ホームページアドレス <http://www.chitosehokuyou.hokkaido-c.ed.jp/>